

# AP1810W LANポートマッピングの設定

## 内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[背景説明](#)

[設定](#)

[AP LANポートへのRLANのマッピング](#)

[APイーサネットポートのLANポートデータのローカルスイッチングのためのWLCの例](#)

[確認](#)

[トラブルシューティング](#)

## 概要

このドキュメントでは、AP1810Wのローカル外部有線LANポートでVLANとイーサネットのポートマッピングを設定する方法について説明し、アクセスポイント(AP)でローカルにトラフィックをブリッジングし、ワイヤレスLANコントローラ(WLC)で中央スイッチングの例を示します。

## 前提条件

### 要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- トランクを使用してAPとWLCをサポートするためのトランキングおよびスイッチポート設定に関する基礎知識。
- Unified Wireless LAN ControllerでのダイナミックインターフェイスとリモートLAN機能(RLAN)の使用に関する基礎知識。
- 製品の詳細については、[Cisco AP1810Wデータシート](#)を、その他の導入トピックについては『Cisco 1810W導入ガイド』を参照してください。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づいています。

- コードバージョン8.2.130.0\*をサポート可能なCisco Unified Wireless LAN Controller
- Cisco AP1810Wワイヤレスアクセスポイント

\* AP1810W使用時に[TAC推奨のAireOSをインストール](#)することを強くお勧めします

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期(デフォルト)設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的

な影響について確実に理解しておく必要があります。

## 背景説明

Cisco AP1810Wデュアルバンドアクセスポイントは次世代のAPで、AP702Wに引き継がれます。802.11n/acワイヤレス機能と外部ギガビットイーサネットポートを小さなフォームファクタで組み合わせ、寮やホテルの客室などのエリアでワイヤレスおよび有線ソリューションを提供したり、ワイヤレスおよびローカルの有線接続オプションを利用できます。1810Wには3つのLANポートがあり、そのうちの1つはPower-over-Ethernet(PoE)機能も備えています。

## 設定

### 注：

- AP1810WにLANポートマッピングを実装する手順は、AP702wとは異なります。この手順はAP1810Wでのみ有効であり、AP702wと混同しないでください。
- AP1810WのLANポートに接続されたデバイスのトラフィックのローカルブリッジングは、ローカルモードをサポートしません。AP181Wがローカルモードに設定されている場合、LANポートデータはRLANと出カインターフェイスのマッピングに基づいてWLCで中央でスイッチングされます。APがFlexConnectモードで、RLANがローカルスイッチングで設定されている場合、APでのLANポートデータのローカルブリッジングがサポートされます。Cisco Bug ID [CSCva56348](#) - AP1810W Support Local Switching of LAN Port in Local Modeを参照してください。

1810WでのポートとVLANのマッピング設定では、まずWLCでRLANを設定する必要があります。WLCのRLANエントリは、APのイーサネットポートに適用される論理定義を作成するために使用されます。各LANポートは、同一または一意のRLANに個別にマッピングできます。AP1810WのLANポートに接続されたデバイスのトラフィックは、APのイーサネットポートでローカルにブリッジするか、WLCで中央でスイッチングして、RLAN設定で制御できます。ローカルモードAP1810WsのすべてのLANポートトラフィックは、WLCで中央スイッチングされます。

注意として、APスイッチポートのトランク設定が正しいこと、および適切なVLANが定義され、許可されていることを確認してください。また、設定の前に、FlexConnect APのFlexConnect VLANサポートとVLANマッピング情報が正しいことを確認します。VLANサポートとAPのネイティブVLAN設定が正しくない場合、クライアントデータの不適切な処理が発生する可能性があります。

## AP LANポートへのRLANのマッピング

RLANをAP LANポートにマッピングするには、次の手順を実行します。

1. WLCでRLANエントリを作成します。
2. RLAN上のクライアントトラフィックをWLCで中央でスイッチングするか、APのイーサネットポートでローカルにブリッジするかを選択します。
3. RLANがマッピングされる特定のLANポートのトラフィックがAPでローカルにスイッチングされる場合は、RLANでFlexConnectローカルスイッチングを有効にして、VLAN IDを指定します。
4. APグループを作成します。
5. 1810WをAPグループに追加します。

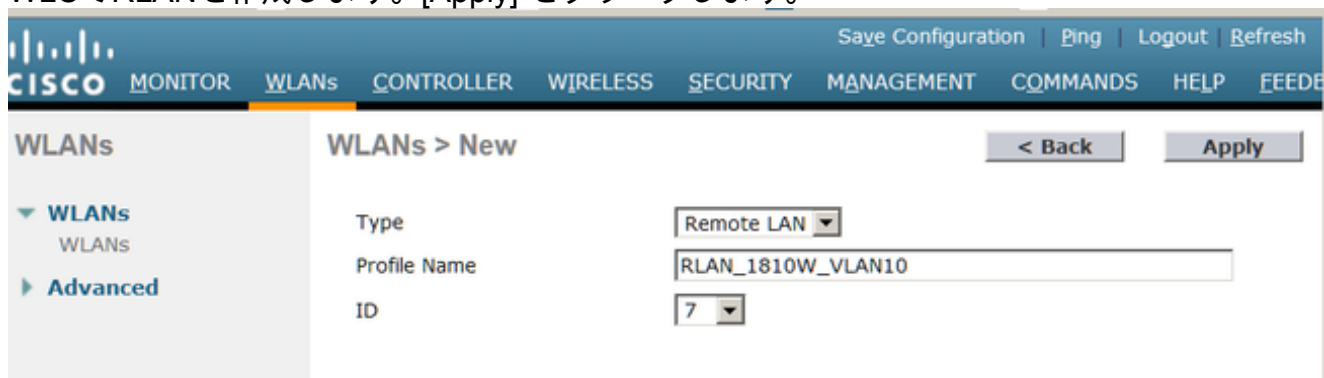
6. APグループにマッピングするRLANを追加します。
7. APグループのRLAN間ポートマッピングを設定します。

注：FlexConnectローカルスイッチングがRLANで有効になっているが、APがローカルモードの場合、LANポートデータはWLC上で中央からRLANがマッピングされているダイナミックインターフェイスに切り替わります。

## APイーサネットポートのLANポートデータのローカルスイッチングのためのWLCの例

次のステップを実行します。

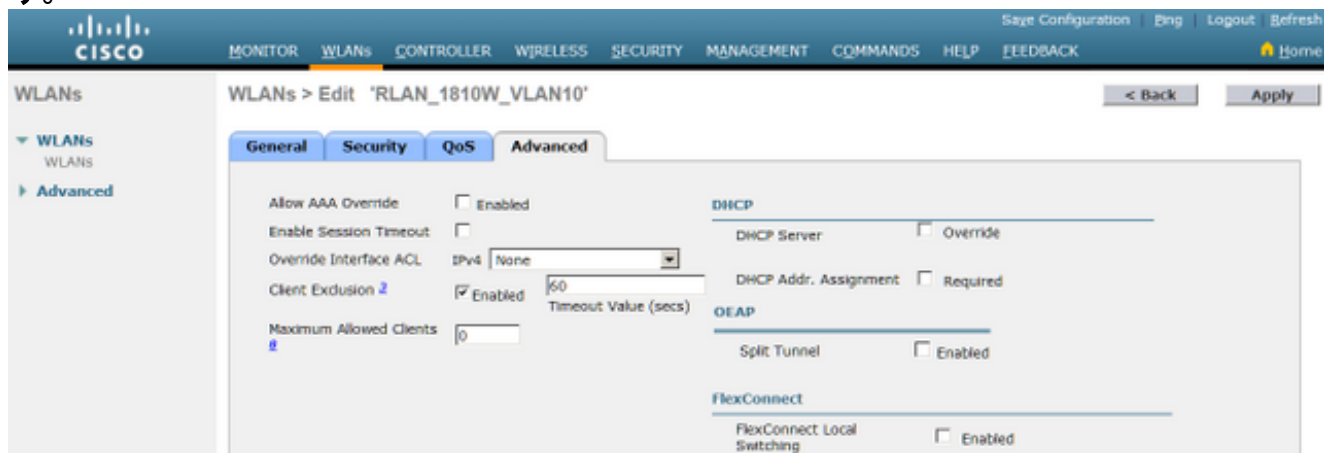
1. WLCでRLANを作成します。[Apply] をクリックします。



The screenshot shows the Cisco WLC configuration interface for creating a new Remote LAN. The page title is "WLANs > New". The "Type" is set to "Remote LAN", the "Profile Name" is "RLAN\_1810W\_VLAN10", and the "ID" is "7". There are "Back" and "Apply" buttons.

注：新しいRLANが作成されると、MACフィルタリングはデフォルトで有効になります。使用しない場合は、必ず無効にしてください。

2. 作成したら、[RLAN]をクリックします。RLANを有効にし、[Advanced]タブをクリックします。



The screenshot shows the Cisco WLC configuration interface for editing an existing Remote LAN. The page title is "WLANs > Edit 'RLAN\_1810W\_VLAN10'". The "Advanced" tab is selected. The "FlexConnect Local Switching" checkbox is checked. There are "Back" and "Apply" buttons.

3. [FlexConnect Local Switching]チェックボックスをオンにします。[VLAN Id]フィールドに、このRLANがAPでローカルにLANポートデータをマッピングするVLAN IDを入力します。変更を保存するには [Apply] をクリックします。

**General** **Security** **QoS** **Advanced**

Allow AAA Override  Enabled

Enable Session Timeout

Override Interface ACL IPv4

Client Exclusion  Enabled  Timeout Value (secs)

Maximum Allowed Clients

**DHCP**

DHCP Server  Override

DHCP Addr. Assignment  Required

**OEAP**

Split Tunnel  Enabled

**FlexConnect**

FlexConnect Local Switching  Enabled

VLAN Id

注：FlexConnectローカルスイッチングがRLANで有効になっているが、APがローカルモードの場合、LANポートデータはWLC上で中央からRLANがマッピングされているダイナミックインターフェイスに切り替わります。注：RLANでローカルスイッチングが有効になっている場合、LANポートデータは常に[Advanced]タブで指定されたVLAN IDにマッピングされます。AP固有のFlexconnect VLANサポートマッピングがAPまたはFlexconnectグループレベルで設定されている場合、RLANで設定されているVLAN IDが常に優先されます。ただし、AAA OverrideがRLANで有効になっており、RADIUSが特定のVLANマッピングを送信する場合、その値はRLANのVLAN ID値よりも優先されます。

4. APグループを作成し、[WLANs]タブでRLANをグループに追加します。適切なRLANが追加されれば、[Add]をクリックします。

**CISCO** MONITOR **WLANs** CONTROLLER WIRELESS SECURITY MANAGEMENT COMMANDS HELP FEEDBACK

WLANs

WLANs

Advanced AP Groups

Ap Groups > Edit 'APGroup\_1810W\_LAN1\_V10'

**General** **WLANs** RF Profile APs 802.11u Location Ports/Module

Add New

Add New

WLAN SSID

Interface /Interface Group(G)

SNMP NAC State  Enabled

Add Cancel

WLAN ID	WLAN SSID(2)(6)	Interface/Interface Group(G)	SNMP NAC State

注：RLANポートマッピングのAPレベルの設定は現在サポートされていません。ただし、GUIには、APレベルでポートを有効/無効にするセクションがあります。変更はグループレベルを上書きし、デフォルトのままにしておく必要があります。

5. APグループの[Ports/Module]タブをクリックします。

Ap Groups > Edit 'APGroup\_1810W\_LAN1\_V10'

General | **WLANs** | RF Profile | APs | 802.11u | Location | Ports/Module

Apply

**LAN Ports**

LAN (4/5)	ENABLE	POE	RLAN
LAN1 <a href="#">Z</a>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	None
LAN2	<input type="checkbox"/>		None
LAN3	<input type="checkbox"/>		None

**External module 3G/4G**

LAN	ENABLE	RLAN
Module	<input type="checkbox"/>	None

6. 目的のLANポートをRLANにマップし、[適用]をクリックします。

Ap Groups > Edit 'APGroup\_1810W\_LAN1\_V10'

General | **WLANs** | RF Profile | APs | 802.11u | Location | Ports/Module

Apply

**LAN Ports**

LAN (4/5)	ENABLE	POE	RLAN
LAN1 <a href="#">Z</a>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	RLAN_1810
LAN2	<input type="checkbox"/>		None
LAN3	<input type="checkbox"/>		None

**External module 3G/4G**

LAN	ENABLE	RLAN
Module	<input type="checkbox"/>	None

注：

- LANポート1では、PoEがサポートされており、有効または無効にできます。 PoE (I電話など) が必要なデバイスの場合は、LAN1を使用して、APグループでPoEを有効にします。
- Cisco Bug ID [CSCva90690](#)を参照してください – 1810W LAN Port allows unauthenticated device traffic in local switching(8.2.130.0以降で修正済み)

## 確認

ローカルスイッチングが機能するかどうかを確認するには、`show mac address-table dynamic` コマンドを入力して、APのスイッチのMACアドレステーブルを確認し、接続されているクライアント

トのMACアドレスが適切なポートとVLANで学習されていることを確認します。

RLANでローカルスイッチングが有効な場合にLANポートクライアントデータトラフィックが中央でスイッチングされる場合は、APでFlexConnect VLANサポートとVLANマッピング設定が正しいことを確認します。

## トラブルシューティング

現在、この設定に関する特定のトラブルシューティング情報はありません。